

平成 29 年度 第 2 回

うらかわ^{*}

観光まちづくりセミナー

地元にある地域資源を掘り起こし、磨き、観光資源として価値のあるものに。
浦河だからこそ実現できる観光まちづくりを一緒に考えてみませんか？



お隣 様似町「世界ジオパーク」の活かし方
～浦河でブラタモリ的な地域の見せ方を考える～

徳山大学 経済学部准教授 柚洞一央 氏

入場無料



漁業と観光から生まれる地域づくり

(株) 知床らうすリンクル 代表取締役 後藤菜生子 氏



うらかわ観光協会の考える観光まちづくり

(一社) 浦河観光協会 事業戦略部長 中川 貢

地域おこし協力隊 活動報告
～田舎に必要なのはデザインと情報発信～

浦河町地域おこし協力隊 山口このみ

2018.2.26 (月) 18:30 - 21:00 定員 100名

会場 / 浦河町総合文化会館地下1階ミニシアター (浦河町大通 3-52)

お申し込み方法

下記のいずれかの方法で、2月25日(日)18時までにお申し込みください。

0146-22-3200
上記電話番号からお申し込み

Facebook『うらかわ旅』
イベントページで
参加ボタンをクリック!



0146-22-0333
チラシ裏面にご記入の上、
上記番号へFAX

主催 / 一般社団法人 浦河観光協会 (平成 29 年度浦河町観光まちおこし・ひとつくり事業)

<http://www.urakawa-tabi.com/>



柚洞 一央 (ゆほら・かずひろ) 氏

徳山大学経済学部准教授

1975年 栃木県生まれ。博士 (文学)。琉球大学法文学部、筑波大学大学院教育研究科、北海道大学文学研究科にて地理学、環境社会学、地理教育を専攻。専門は、地理学、地理教育、地域づくり、ジオツーリズム。

琉球大学、北海道教育大学、札幌学院大学での非常勤講師を経て、室戸ユネスコ世界ジオパーク地理専門員に従事(2011年～2015年)。地域住民を巻き込んだボトムアップによるジオパーク運営を模索し世界ジオパーク認定に尽力した。北海道在住時には南幌町社会教育審議委員会委員を務め、地域住民の主体的な調査活動による基本計画策定実践に取り組んだ。学校における不登校や発達障害の子どもたちを指導した経験を持ち、実証的な視点から教育・地域づくりに広く関心を寄せている。地球と人の共生社会の実現、地域住民一人一人が幸せを感じられる社会とはなにかを探求している。



後藤 菜生子 (ごとう・なおこ) 氏

(株) 知床らうすリンクル 代表取締役

埼玉県上尾市出身。羅臼町在住 10 年目。

東京環境工科専門学校を卒業後、2008 年より環境省羅臼自然保護官事務所でアクティブレンジャーとして勤務。知床国立公園の管理業務に携わる。2013年、ガイド会社(株)知床らうすリンクルを設立。自然はもちろん、市場競りなどの産業にも注目したガイド活動を展開。町の魅力を引き出し、新たな羅臼の資源の見せ方や可能性を発信・模索中。



山口このみ 隊員

浦河町地域おこし協力隊

浦河町出身。浦高卒業後、大学進学のため町を離れデザインを学ぶ。2017年1月に地域おこし協力隊としてUターン。町内のデザイン力向上と情報発信の整備を目指して活動中。

U magnet って?

山口隊員が新たに開設したうらかわのイベント・キャンペーン・新商品情報を、まとめて紹介するイベント情報に特化したポータルサイトです。情報掲載は無料!ぜひご利用ください。

うまぐねっと 検索

うらかわ観光まちづくりセミナー参加申込書

Fax 0146-22-0333

| | | | |
|--------------|--------------|---|--|
| 【会社名・所属先】 | | | |
| フリガナ 【氏名】 | | | |
| 【お住まいの市町村】 | 【ご連絡先】 | ☎ | |
| フリガナ 【氏名】 | フリガナ 【氏名】 | | |
| フリガナ 【氏名】 | フリガナ 【氏名】 | | |

上記にご記入のうえ、0146-22-0333 まで FAX にてお送りください。